

2019年原水爆禁止国民平和行進

# かつらぎ町の平和行進です



左から、年金者組合栗岡さん、かつらぎ9条の会上野さん、新婦人の宮井さんです。

## 一核兵器禁止条約の早期発効を一

### 国民平和行進 和歌山→広島コース

#### 5月8日(水) かつらぎ町役場前

#### 出発集会 17:15~



左から2人目豊岡副町長、井本かつらぎ町長

5月8日水曜日。行進2日目、かつらぎ町平和行進です。集会前企画公室秘書係を訪問。豊岡副町長と30分程懇談。副町長より「ヒバクシャ国際署名」役職署名にサインを頂きました。集会冒頭、「核抑止力は必要ない。核で平和守れない。」と、井本泰造町長のご挨拶。豊岡副町長他、職員10名が集会に参加されました。宮井健次町議が連帯挨拶し、自治体の自衛隊への適齢者名簿提供に触れ「民主主義の重要な問題」と指摘し、議会でも取りあげた事を話されました。最初の決意表明は、9条の会・かつらぎの上野昭さん。「子や孫、ひ孫まで平和な日本(憲法9条)を継いでいきたい」と訴えました。二人目は、わかやま市民生協の榎本良子さん。「原爆ピアノコンサート」など、市民生協のとりくみを報告。最後植西祥司さんが地元からの訴えをしました。アピールを採択後、さむた義巳さんの「青い空を」の独唱です。掲示していた原爆写真が集会参加者へ訥々と語りかけるように感じた歌声でした。

平和行進は、町役場から小田井用水沿いの大和街道をJR妙寺駅まで歩きます。橋本市ではコールが無く「寂しかった」との要望に応え、高教組の方にコールをお願いしました。「核兵器をなくそう!」「平和一番!」コールすると行進者(いいね)とコール返しをします。沿道沿いにコールが響く中、民家にチラシのポスティングをしていきます。行進の最終地点まで町内にコールが響きました。集会・行進参加者は30人。行進は10日金曜日の九度山町に引き継がれます。